

## 令和元年度 第2回役員会議事録

**日時** 令和元年9月24日(火) 13:25～14:15  
**場所** 本部棟2階 小会議室1  
**出席者** 沖理事長、兼信副理事長、松田理事、高橋理事 [4名/5名]  
〔監事〕井上監事、大土監事 [2名/2名]  
(事務局) 小西次長、井上企画広報室長、中島経理班長、谷副参事、岡本教務班長、  
田淵総務班長、難波管理グループリーダー、齋藤主任

### 1 開会

### 2 議事録の確認

議事録は、議論の内容についても記載すべきとされたため、内容を追記後の令和元年度第1回(令和元年6月26日開催)の議事録案を改めて確認いただくことになった。

### 3 議題

#### [1] 審議事項

##### (1) 令和元年度補正予算(第1回)(案)について

事務局から、資料1により説明があり、原案どおり承認された。

##### 【質疑応答等】

(問) 県の補助金が減となった理由は何か。

(答) 補助金申請に当たり精査を行った結果である。

##### (2) 岡山県立大学大学院学則の一部改正について

事務局から、資料2により説明があり、原案どおり承認された。

##### 【質疑応答等】

(問) 他大学で研究をしたいというケースは今回が初めてなのか。

(答) 今回が初めてのケースであり、相手大学と協定を結ぶ必要が生じたためである。

(問) 修士課程の大学院生は何人か。県立大学として岡山県の研究者を育てるとの気概があっても良いと思う。

(答) 保健福祉学研究科の定員は20名であり、ほぼ充足している状況である。

実務型の大学としては社会に出て成果を出すことが重要だが、研究のレベルを上げるのは大学の力が必要との認識は有している。

##### (3) 公立大学法人岡山県立大学固定資産使用料規程の一部改正について

事務局から、資料3により説明があり、原案どおり承認された。

#### [2] 報告事項

##### (1) 公立大学法人岡山県立大学 平成30年度及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

事務局から、別添資料1により、県地方独立行政法人評価委員会の評価は、本学の自己評価と同じであった旨報告があった。

(2) 平成30年度財務諸表等の承認について

事務局から、資料4により報告があった。

(3) 教員の採用等について

事務局から、資料5により報告があった。

**【質疑応答等】**

(問) 再任後の任期がある者がいるが、再任要件はあるのか。

(答) 改正労働契約法の施行により、現在は助教のみ5年の任期がある。社会貢献活動とか論文発表数とか、大学運営への貢献とかの要件がある。

(問) 令和3年の採用者をもう決定しているのか。この期間に何かあった場合、採用取り消し事由が生じた場合どうするのか。条項は入っているのか。

(答) 学科再編に伴い文部科学省に教員名を申請する必要があり前倒しで決定した。採用取り消しをしなければならない場合に備え、採用に際して条件付けはしている。

現在、文部科学省への申請後について変更が生じないよう慎重に事務を進めているところである。

(4) 公立大学法人岡山県立大学職員給与関係規程等の改正について

事務局から、資料6により報告があった。

○次回役員会は令和元年11月29日(金)10:00から開催する予定。